

令和2年度 決算の概要

令和3年8月

長岡医療と福祉の里
崇徳厚生事業団
社会福祉法人 長岡福祉協会

1 令和2年度の主な取組

- 感染症対策を実施しながら高齢・障害・医療各事業を推進し、地域における医療・福祉の中核的存在として基幹事業の充実を図った。
- 前期に引き続き、適正な労務管理の徹底に努めた。また、ハラスメント関連法の改正あわせ規程の改正やマニュアルの策定を行い、周知した。
- 採用活動は、感染症の影響で対面式ガイダンス等が相次ぎ中止となったものの、個別対応やオンライン活用に切り替え人材確保に努めた。
- 令和元年度にプロジェクトを組成し検討してきたICT機器の導入は、高齢施設において見守りシートセンサーとカメラを活用した取り組みを開始した。

2 法人の事業展開

新潟県長岡市及び近隣地区と首都圏(東京・千葉・埼玉)で事業を展開



3 法人の事業内容(1) 事業一覧

長岡福祉協会

高齢・障害・病院・保育の4分野で事業を展開

		令和3年3月31日
		事業数
高齢者事業		
施設サービス	介護老人福祉施設	3
	介護老人保健施設	3
居宅サービス	短期入所	6
	訪問看護・訪問介護	10
	その他居宅サービス(通所等)	10
地域密着型	地域密着型介護老人福祉施設	8
	小規模多機能型居宅介護	11
	看護小規模多機能型居宅介護	1
	定期巡回随時対応型訪問介護看護	6
	その他地域密着型サービス(グループホーム、デイホーム等)	12
軽費老人ホーム		3
居宅介護支援		11
介護予防支援		4
障害児・者事業		
医療型障害児入所施設		1
障害者支援施設		5
障害福祉サービス(就労支援、グループホーム等)		45
相談支援事業		10
その他障害福祉事業(地域生活支援事業等)		17
病院		
医療提供施設		1
保育		
病児保育事業		1
合 計		168

4 法人の事業内容(2) 施設一覧

長岡福祉協会

金額：百万円

事業区分	施設名	拠点数	サービス活動収益
高齢者関係事業	こぶし園	19	3,112
	特養おぢやさくら	3	705
	サンプラザ長岡	1	696
	ぶんすい	1	589
	さくらの園	1	686
	つきしま	1	183
	十思	1	275
	豊四季台	1	161
	ばらの園	1	598
	サポートセンター広沢	1	91
	小計	30	7,096
障害福祉関係事業	桐樹園	1	392
	桜花園	3	536
	うまたか	3	253
	王見台	1	356
	北部ワークセンター	3	188
	南部ワークセンター	3	235
	はつらつ太陽	2	527
	小計	16	2,487
長岡療育園	長岡療育園	3	2,349
小千谷さくら病院	小千谷さくら病院	1	1,249
病児保育事業	すとか	1	10
本部事務局	本部事務局	2	5
首都圏事業部事務局	首都圏事業部事務局	1	0
		54	13,194

5 事業収支

- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染対策のための補助金、特定処遇改善加算(通年)があり、増収となった。一方、費用は人件費が継続的に増加したが、事業費事務費は感染症による活動縮小等で抑えられた。

(単位:百万円)

	元年度	2年度	前期比
サービス活動収益	13,077	13,194	117
サービス活動費用	12,730	12,845	115
人件費	8,955	9,107	152
事業費・事務費	3,178	3,145	▲ 33
減価償却費	796	793	▲ 3
国庫補助金取崩	▲ 277	▲ 274	3
サービス活動増減差額	347	348	1
経常増減差額	345	354	9
借入金残高(外部)	3,138	3,016	▲ 122

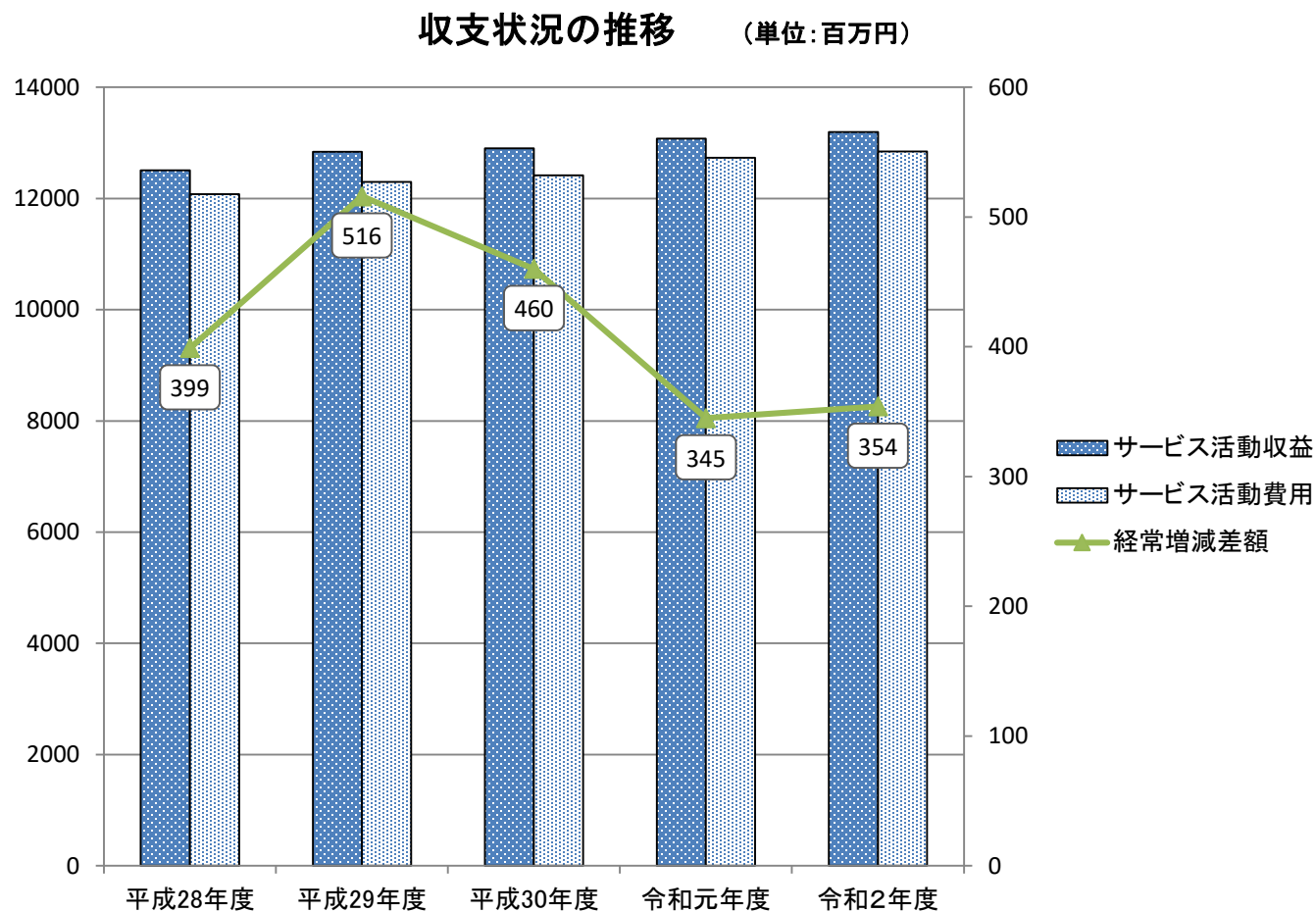
新型コロナウイルス感染症対策補助金、特定処遇改善加算(通年)の影響あり

人件費は定昇のほか、特定処遇改善(通年)等により増加

新型コロナウイルスの影響が懸念されたが、ほぼ前年と同じ水準を確保

経常増減差額率2.68%

6 収支状況の推移



7 サービス収益(収入の事業別内訳)

長岡福祉協会

○新型コロナウイルス感染症の影響

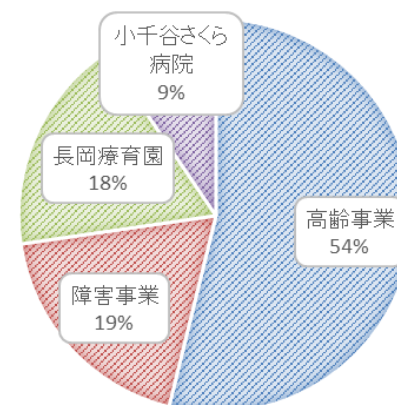
- 全事業において、特に期の前半には在宅系のサービス(短期入所、通所、訪問など)で利用控えが見られた。
- 障害分野では就労支援に係る事業で受託業務の減少、イベントの中止による自主生産品の販売減少があった。
- 一部、入所・入院受け入れ調整に時間を要した。

単位:百万円

	元年度	2年度	前期比	増減率
高齢事業	7,026	7,096	70	0.99%
障害事業	2,444	2,487	43	1.75%
長岡療育園	2,340	2,349	9	0.38%
小千谷さくら病院	1,254	1,249	▲5	▲0.39%
すとか	9	10	1	
本部	6	5	▲1	
合計	13,077	13,194	117	0.89%

事業別 収入比率

■ 高齢事業 ■ 障害事業 ■ 長岡療育園 ■ 小千谷さくら病院



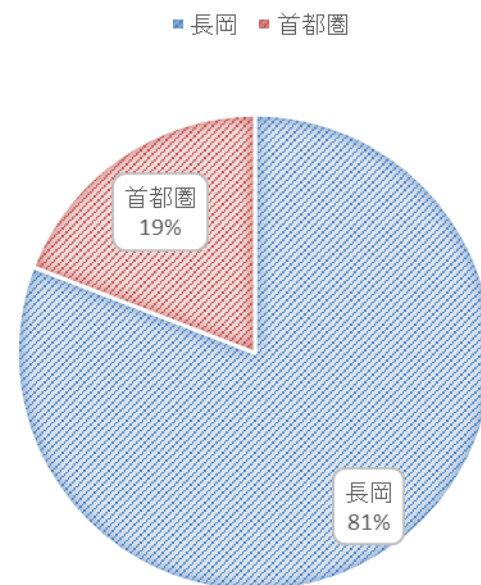
8 サービス収益(地区別内訳)

- 首都圏事業は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、稼働率の低下による収益減が顕著となった。

単位：百万円

	元年度	2年度	前期比	増減率
長岡(新潟県内)	10,431	10,669	238	2.28%
高齢事業	4,931	5,102	171	3.46%
障害事業	1,897	1,960	63	3.32%
長岡療育園	2,340	2,349	9	0.38%
小千谷さくら病院	1,254	1,249	▲5	▲0.39%
すとか	9	10	1	
本部	6	5	▲1	
首都圏	2,642	2,522	▲120	▲4.54%
高齢事業	2,095	1,995	▲100	▲4.77%
障害事業	547	527	▲20	▲3.65%
合計	13,077	13,194	117	0.89%

地区別事業収入

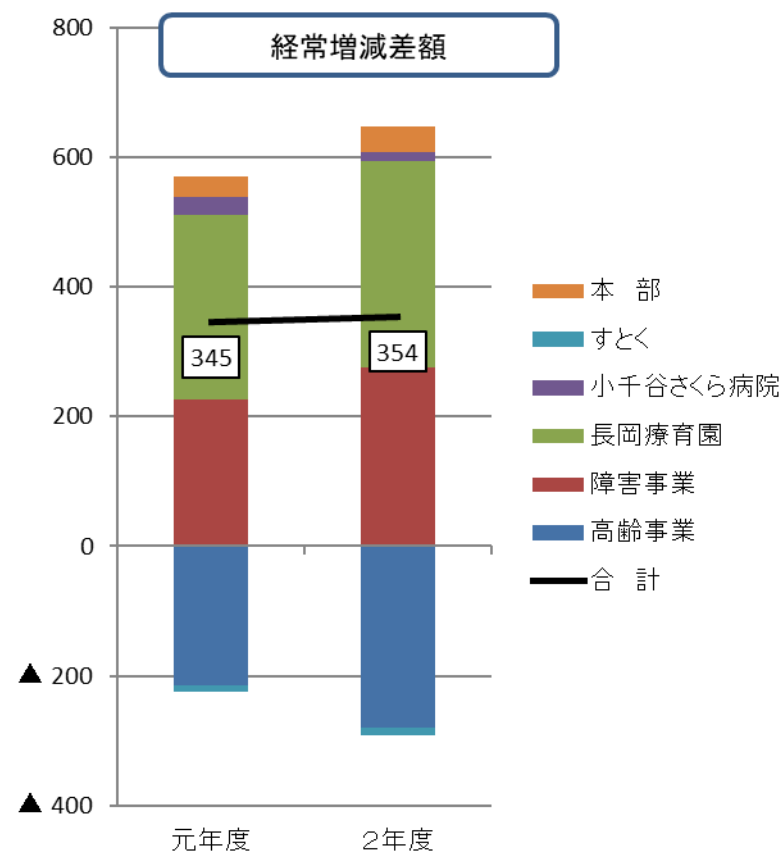


9 経常増減差額

- 経常増減差額は、ほぼ前期と同水準だが、事業別で見ると高齢事業は赤字であり前期よりその幅が広がった。

単位：百万円

	元年度	2年度	前期比
高齢事業	▲ 215	▲ 280	▲ 65
障害事業	227	275	48
長岡療育園	283	319	36
小千谷さくら病院	28	14	▲ 14
すとか	▲ 9	▲ 12	▲ 3
本部	31	38	7
合計	345	354	9



10 職員数と人件費

長岡福祉協会

単位：百万円、
人、%

	元年度			2年度			前期比		
	職員数 (人)	人件費	人件費率	職員数 (人)	人件費	人件費率	職員数 (人)	人件費	人件費率
高齢事業	1,078	4,942	70.48%	1,094	5,072	71.47%	16	130	0.99%
障害事業	363	1,521	61.78%	370	1,533	61.64%	7	12	▲0.14%
長岡療育園	279	1,475	63.03%	284	1,462	62.23%	5	▲13	▲0.80%
小千谷さくら病院	137	835	66.58%	140	849	67.97%	3	14	1.39%
すとか	4	15		4	17		0	2	
本部	26	166		27	174		1	8	
合計	1,887	8,955	68.48%	1,920	9,107	69.02%	33	152	0.54%

* 職員数は年度末時点の常勤換算数

* 人件費率は人件費／サービス活動収益

- ・ 高齢事業の収益向上と首都圏を中心とした新規事業の検討
 - 苦戦が続く事業では稼働率は低水準となっており、まずは多くの方からサービスをご利用いただき収益の向上を目指す。
 - 首都圏を中心として、行政が公募する事業案件への応募など新規事業を検討する。
- ・ 計画的な人材確保と職員の育成
 - 各施設と連携を図りつつ、ガイダンスの実施、就職サイトの活用、オンライン説明会など多様な方法で人材を確保する。
 - 将来を担う人材を育成する各種研修を継続する。また、引き続き外国人材活用の体制構築に努める。

- ・ICT機器の導入による利用者ケアの向上と業務改善

今期、介護現場でICT機器を導入し実証を進めてきた。この事例を基に利用者へのケアサービス向上と職場の業務改善を検証し、法人内での更なる展開を検討する。

- ・感染対策の取り組み強化

新型コロナウイルス感染症は、未だ収束が見通せない状況にあり、継続して感染対策を徹底する。

13 崇徳厚生事業団の構成

長岡福祉協会を含む6法人で構成され、同一理念のもとに地域包括ケアを推進。

基本理念： 自分や家族、友人が利用したいと思うサービスの提供

